



# しんちゃくとしよあんない 新着図書案内

2023.冬休み直前号  
松阪商業高校図書館

借りましたままになっている本は返却を!

ふゆやす とくべつかしだし  
冬休み特別貸出がはじまっています!

12/11(月) ~ 12/22(金) に借りた本  
→ 返却日 1/10(水) まで



冊数制限なし!何冊でも読めるだけ



冬休み中は閉館します。

## 新着図書から

※本の表紙の画像は国立国会図書館サーチ書影API



「雪に埋まって窒息する」「クマに襲われて死ぬ」など、自然のなかでの事故があとを絶ちません。「まさか、こんなことで死ぬなんて」と思わないように、最低限知っておきたい安全の話をチェックしてみてください。

「これで死ぬ」  
羽根田治著、山と溪谷社、2023



「本」を通じて世界の宗教や神話の不思議を解き明かそうとする一冊。多くの宗教に聖典があるけれど、読み通すには、大変。そこで、12人の研究者に「読みどころ」を対談形式で聞いてみたのがこの本。冒頭のまんがも、秀逸です。

「謎とき 世界の宗教・神話」  
古市憲寿著、講談社、2023



頭の柔軟体操、してみませんか? 「頭をやわらかくする」のにもっとも重要なことは、「頭の柔軟性がない自分を認識する」ことだそうです。ヨシタケさんの挿絵も楽しい。

「やわらかい頭の作り方」  
細谷功文/ヨシタケシンスケ絵、  
筑摩書房、2023



15年間、企業や教育機関などでコミュニケーションの大切さを伝えてきた、プロ直伝の語彙力帳。やさしくて、心があたたまる言葉を紹介しています。

「オトナ女子のすてきな語彙力帳」  
吉井奈々著、ダイヤモンド社、2022



契約の落とし穴を学んで、自分を守ろう! 民法改正により、今まで18歳および19歳が有していた「未成年者取消権」がなくなりました。今まで以上に「契約」のルールを学ぶ必要があります。

「デジタル時代にだまされないための18歳からの「契約」超入門」  
遠藤研一郎著、講談社、2023



直木賞受賞第一作。小説のはずなのに、これは著者自身の体験談なのかと読者を惑わす、主人公設定。小説家の「僕」の周りの人たちが本当に怪しすぎる。タイトル作品を含む6つの連作短編集。

「君が手にするはずだった黄金について」  
小川哲著、新潮社、2023



クリスマス関連本



絵本や物語、文化史の本などいろいろ並べています。

カウンターのクリスマスアレンジの寄せ植えは、相可高校の寄せ植え講座に参加して作ってきました!